

マツモトこすめーる

植物性リポソーム製剤(Phytopresome)に

Vol.63

難溶性のフェルラ酸を溶かした!

新製品登場!

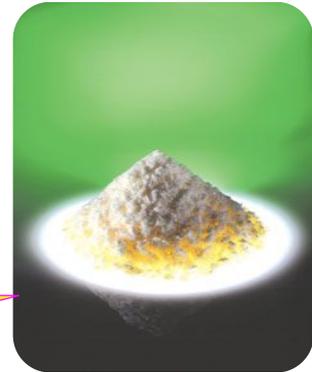
Phytopresome FA

フェルラ酸を10%含有した
純植物原料のみからなるリン脂質複合体です。
水に分散させることにより
容易にリポソーム液を調製できます。

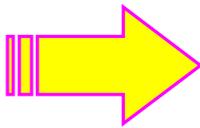


フェルラ酸とは…

フェルラ酸は米ぬか等から得られる**ポリフェノールの一種**です。様々な生理活性を有しており、食品、化粧品に幅広く使用されております。化粧品で期待される効果としては、**抗酸化、美白(チロシナーゼ活性抑制)、紫外線吸収、抗菌作用**等があります。

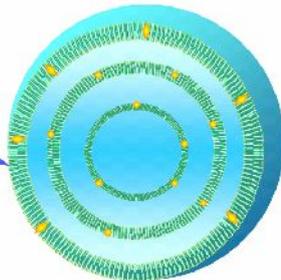
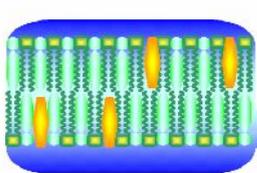


しかし**難溶性**



Phytopresome(※)に含有することで容易に配合可能に

※水に分散させることで、容易にリポソーム液を調整できます。



 フェルラ酸

リポソームの**生体二重膜**に**フェルラ酸**を取り込むことで、安定に配合できます。

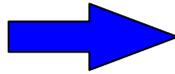
Phytopresome FA 配合化粧水

高圧乳化機を使用しなくても、ホモミキサーのみで、透明性の高いリポソーム液を調製できます。フェルラ酸を水系の処方に安定に配合することが可能です。



平均粒子径: 89.1nm

1ヶ月経過
50℃、遮光下



平均粒子径: 83.0nm

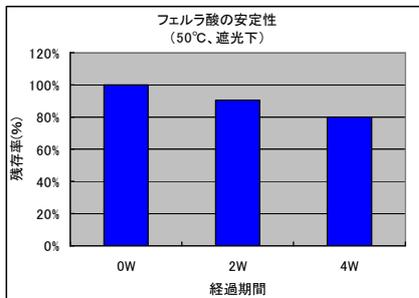
Phytopresome FAにより調製した化粧水は50℃で1ヶ月間保存しても外観および粒子径にほとんど変化はありません。

配合原料(成分名/製品名)	配合量
Phytopresome FA	0.2%
BG	10.0%
メチルパラベン	0.1%
水	残余

—製造方法—

- 1) Phytopresome FA、メチルパラベン、BGを約80℃で加温して均一に分散した(A部)。
- 2) 約80℃に加温した水にホモミキサーで1000~3000rpmで攪拌しながらA部を加えた。
- 3) A部を加え終わったら、800rpmまで攪拌を上げて、そのまま80℃で20分攪拌して、冷却した。

フェルラ酸の安定性



Phytopresome FA 化粧水を50℃、遮光下に保存した場合のフェルラ酸の残存率を高速液体クロマトグラフィーにて測定しました。

- * リポソームにより、成分を皮膚へ効果的に送り込めます！
- * 1ヶ月経過しても、化粧水の粒径、外観に変化は見られません！

【商品情報】

商品名: Phytopresome FA(フィットプレソーム FA)

表示名称: 水添レシチン、フェルラ酸、ダイズステロール

製造元: 日本精化株式会社



株式会社 **マツモト交商**

東京本社: 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-4-20

TEL 03-3241-5161 / FAX 03-3241-5169

大阪支店: 〒530-0001 大阪市北区梅田 3-4-5(毎日新聞ビル 3F)

TEL 06-6342-1185 / FAX 06-6342-1199

E-mail: yakusho@matsumoto-trd.co.jp

<http://www.matsumoto-trd.co.jp/>